



令和8年（2026年）10月2日

熊本洋学校教師ジェーンズ邸特別企画展の開催について

日本赤十字社の前身である博愛社ゆかりの建物であるジェーンズ邸において、特別企画展「日赤発祥の地「熊本」と平和のバトン展」を開催します。

本企画展では主に戦時中のこどもたちを取り巻く環境や、当時の暮らしに関する資料の展示を行います。

- 1 日時 令和8年（2026年）10月3日（土）
～令和8年（2026年）10月18日（日）
※開館時間
9時30分～16時30分／月曜休館（祝日の場合は翌日）
- 2 場所 熊本洋学校教師ジェーンズ邸
（熊本市中央区水前寺公園12-10）
- 3 協力 （一社）くまもと戦争と平和のミュージアム設立準備会
- 4 内容 博愛社ゆかりの建物であるジェーンズ邸において、戦時下の資料を
展示し、戦争が人々の生活に与えた影響等を紹介します。
- 5 取材に当たっての留意点
 - ・駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
 - ・プライバシーに配慮した取材・撮影にご協力ください。
 - ・取材に際しましては事前に文化財課までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

文化市民局 文化創造部 文化財課

電話：096-328-2740

課長：福居 浩一（ふくい こういち）

担当：松永 直輝（まつなが なおき）

熊本洋学校教師ジェーンズ邸特別企画展

戦後81年

日赤発祥の地「熊本」と 平和のバトン展



2026. **10/3** **土** ~ **18** **日**

9:30~16:30 / 月曜定休(祝日の場合は翌日)

会場 熊本洋学校教師ジェーンズ邸

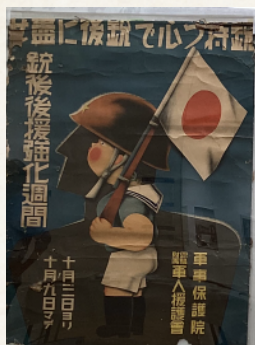
熊本市中央区水前寺公園12-10

入場料 大人・高校生 200円
小・中学生 100円

※熊本市内の小中学生
65歳以上は無料



■ 展示物の一例



昭和14年銃後
後援強化週間ポスター

支那事変国債
売出しポスター



夏休みの友
国民学校1年生用

※写真は上村真理子氏の提供

【企画展の趣旨】

西南戦争のさなか、博愛社の創設者である佐野常民は、ここジェーンズ邸において征討総督有栖川宮熾仁親王から博愛社設立の認可を受けました。博愛社はその後、日本赤十字社へと発展し、「敵味方の区別なく人の命を救う」という人道の精神を受け継ぎながら、今日まで国内外でさまざまな活動を続けています。ジェーンズ邸では、この博愛社ゆかりの歴史の一部を常設展示で紹介しています。

博愛社が掲げた人道の精神は、傷ついた人を救うことだけでなく、平和な社会を次の世代へ受け継ぐことにもつながっています。その精神を未来へつないでいくためには、戦争の現実を知り、平和の尊さについて考えることが欠かせません。戦後80年以上が過ぎた今、私たちは戦争と平和についてどのように向き合い、その記憶や教訓を次の世代へ受け継いでいくべきでしょうか。

今回の企画展では、元教師の上村真理子さんが長年にわたり収集された戦時資料約5,000点の中から約100点を展示します。特に子どもたちを取り巻く環境や当時の暮らしに関する資料を通じて、戦争が人々の生活に与えた影響を紹介します。博愛社ゆかりの建物であるジェーンズ邸から、平和の大切さについて改めて考える機会となれば幸いです。